

東京都内におけるマダニの生息状況等実態調査結果

捕集日：平成29年12月4日

成虫・若虫検査結果（病原体微生物の検査実施）

種名	発育段階	性別	匹数	合計匹数	SFTSウイルス	ダニ媒介性脳炎ウイルス	紅斑熱群発疹熱群リケッチア	ボレリア属病原体
ヒゲナガチマダニ	成虫	雌	76	121	(-)	(-)	(-)	(-)
		雄	45					
	若虫	0						
オオトゲチマダニ	成虫	雌	8	89	(-)	(-)	(-)	(-)
		雄	4					
	若虫	77						
キチマダニ	成虫	雌	0	3	(-)	(-)	(-)	(-)
		雄	1					
	若虫	2						
フタトゲチマダニ	成虫	雌	0	0	0	0	0	0
		雄	0					
	若虫	0						
ヤマトチマダニ	成虫	雌	0	0	0	0	0	0
		雄	0					
	若虫	0						
ヤマトマダニ	成虫	雌	0	0	0	0	0	0
		雄	0					
	若虫	0						
ヒトツトゲマダニ	成虫	雌	6	7	(-)	(-)	(-)	(-)
		雄	1					
	若虫	0						
ハシブトマダニ	成虫	雌	0	0	0	0	0	0
		雄	0					
	若虫	0						
	成虫	雌						
		雄						
	若虫							

【注】

- 1 研究の一環として多摩地区の山林で捕集したマダニの種別及び病原体の保有状況を参考として公開しています。
- 2 若虫及び幼虫の性別特定はできない。
- 3 幼虫の病原体検査は実施していない。
- 4 検査対象は下記の病原体とする。

SFTSウイルス
重症熱性血小板減少症候群
ダニ媒介性脳炎ウイルス
ダニ媒介脳炎
紅斑熱群・発疹熱群リケッチア
日本紅斑熱、発しんチフス、ロッキー山紅斑熱
ボレリア属病原体
ライム病、回帰熱

幼虫検査結果（病原体微生物の検査は未実施）

属名	匹数
チマダニ属	486
マダニ属	0